

議員提出第2号

自民党の政治資金パーティー裏金問題の全容解明を求める意見書

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第13条の規定により提出する。

令和6年（2024年）2月29日 提出

提出者 狛江市議会議員 荒木 てつ
ひらい 里美
高木 さとこ
岡村 しん
宮坂 良子
西村 あつ子

狛江市議会議長
谷田部 一之様

（提出理由）

自民党の政治資金パーティー裏金問題の全容解明を求める意見書

自民党の政治資金パーティーをめぐる問題は、長期にわたる裏金づくりが組織的に行われていることが明らかとなり、国民の怒りと不信が大きく広がっている。自民党は所属全議員を対象にしたアンケートの「調査結果」を2月13日に発表した。しかし、調べた期間は2018～22年の5年分だけで、調査項目も、収支報告書への「記載漏れ」の有無とその金額の2点だけで、極めて不十分だという批判の声があがっている。自民党は、2月15日に政治資金収支報告書に不記載のあった国会議員らから聞き取った調査内容を公表した。しかし、これも裏金化の時期や金額など新たに判明した部分はあるものの、国民が一番疑問に思っている裏金づくりの目的や使い道などは明らかにされていない。

自民党の主要派閥は、政治資金パーティーの名で、違法な企業・団体献金を長期にわたり、組織的に集め、収支報告書を偽造し、裏金をつくっていた。誰が、どれだけの裏金をつくり、何に使われていたのか、国民に明らかにする必要がある。

よって、狛江市議会は政府等に対し、政治資金パーティー裏金問題の全容解明を強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する

令和6年（2024年）3月25日

東京都狛江市議会

令和6年3月25日原案可決

内閣総理大臣
衆議院議長 様
参議院議長